

自動釣銭機仕様書

1. 設置場所

大和高田市立病院
医事課

2. 購入台数

自動釣銭機 1 式

3. 納入期限

令和 6 年 6 月 3 0 日まで

4. 自動釣銭機仕様

4-1 全般。

- 4-1-1 病院の医事会計システム（ソフトウェアサービス株式会社）と接続を行うこと。
- 4-1-2 接続に関する費用及び医事会計システム側に発生する費用も含めること。
- 4-1-3 自動釣銭機を TCP/IP 接続、または RS 232C 接続できること。RS 232C 接続の場合は、ケーブル及び接続のための備品は準備すること。

4-2 自動釣銭機本体に関し、以下の要件を満たすこと。

- 4-2-1 グローリー株式会社「N300」、若しくは富士電機株式会社「ECS-777」、又は同等品を提供すること。ただし、同等品での入札に参加希望する場合は、同等品確認申請必須。
※同等品とは、規格（形状、材質、大きさ等）・品質・性能がグローリー株式会社「N300」、若しくは富士電機株式会社「ECS-777」と同等以上であり、当院の承認をうけたもののことをいいます。
- 4-2-2 入出金時に真偽判定をする機能を有していること。
- 4-2-3 硬貨・紙幣自動釣銭機対応であること。

- 4-2-4 金銭両替及び逆両替機能を有すること。
- 4-2-5 大きさは硬貨釣銭機と紙幣釣銭機を合体させた状態で、突起部を除き、幅 580mm 以内×奥行き 700mm 以内×高さ 230mm 以内であること。
- 4-2-6 硬貨釣銭機と紙幣釣銭機をカバーで覆うことで一対として管理できること。

4-3 金銭処理機能に関し、以下の要件を満たすこと。

- 4-3-1 令和 3 年より開始された新五百円硬貨、令和 6 年に発行予定の新紙幣（一万円、五千円、一千円）が利用できること。
- 4-3-2 入金方法は、紙幣 20 枚以上、硬貨 50 枚以上の一括混在投入ができること。
- 4-3-3 入金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること。
 - ・紙幣 全金種（一万円、五千円、二千円、一千円）。
 - ・硬貨 全金種（五百円、百円、五十円、十円、五円、一円）。
- 4-3-4 出金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること。
 - ・紙幣 全金種（一万円、五千円、一千円）。
 - ・硬貨 全金種（五百円、百円、五十円、十円、五円、一円）。
- 4-3-5 金銭回収方法として、病院で任意に全額回収／売上金回収の選択ができること。
- 4-3-6 一万円、五千円、一千円及び硬貨の全金種は還流できること。
- 4-3-7 釣銭機に紙幣合計 400 枚以上、硬貨各金種 100 枚以上が収納できること。うち一千円は 200 枚以上が収納できること。

5. 保守

- 障害があった場合、迅速に保守する体制が整っていること。
- 保守は導入後、1 年間を無償保守期間とし、修理対応保証すること。

6. その他

- 機器の取扱い方法について操作説明を行うこと。2 日間以上とし、時間帯は、病院職員と協議のうえ、決定すること。
- 操作マニュアル、トラブルシューティングマニュアルを提供すること。
- 仕様書に記載がなくても、標準機能であれば導入時、病院と調整して提供すること。
- 自動釣銭機の搬入は、他の業務に支障なくかつ安全に行うこと。
- 設置場所は病院の指定場所とすること。